

国際ローミング対応エリアを拡大

～対応エリアが1つ増え、合計165の国と地域で通話が可能に～

ボーダフォン株式会社(本社:東京都港区、社長:孫 正義)は、ボーダフォンの第3世代(3G)携帯電話¹が海外でそのまま使える国際ローミングサービスの対応エリアを、2006年9月7日(木)より拡大し、165の国と地域で通話が、91の国と地域でインターネット接続サービスが利用できるようになります。今回新たに対応エリアになるのは、通話はアンゴラ(アフリカ)、インターネット接続サービスはパキスタン(南アジア)、ベラルーシ(東欧)、ケニア(アフリカ)、レユニオン(インド洋)です。

また、ボーダフォンでは、すでに対応エリアとなっている国や地域においても、これまで以上に便利にご利用いただけるよう、提携する通信事業者数を順次増やしています。今回の拡大により、国際ローミングサービス対応エリア165の国と地域のうち、68の国と地域で複数の事業者と提携し、合計240事業者のネットワークが利用可能となります。

ボーダフォンでは、2002年12月に国際ローミングサービスを開始して以来、海外でそのまま利用できる3G携帯電話のラインアップを充実させてきました。現在、ボーダフォンの最新カタログ(2006年8月号)に掲載している国際ローミングサービスの対応機種数は13機種²です。今後もさらに国際ローミング対応エリアの拡充に取り組み、より豊かなグローバルコミュニケーションを実現してまいります。

<国際ローミング対応エリア(2006年9月7日現在)> ()内は現在の提供エリアおよび事業者数から増える数

提供サービス	国と地域	事業者数
通話	165 (1)	235 (2)
SMS(ショートメッセージサービス)	163 (1)	233 (2)
インターネット接続サービス (ウェブ、MMS マルチメディアメッセージングサービス)	91 (4)	121 (5)
モバイルデータ通信(パケット通信サービス)	91 (4)	121 (5)
TVコール(テレビ電話) ³	15 (-)	16 (-)

<新しく利用できるようになる国と地域(2006年9月7日現在)>

提供サービス	国と地域
通話およびSMS	アンゴラ
インターネット接続サービスおよび モバイルデータ通信(パケット通信サービス)	パキスタン、ベラルーシ、ケニア、レユニオン

1 「Vodafone 905SH」や「Vodafone 802N」、「Vodafone 703N」など、国内専用機種があります。

2 ボーダフォンコネクタカード「VC701S」を含みます。「VC701S」は、海外30の国と地域のW-CDMAネットワークでご利用いただけます。

3 TVコールが利用できるのは、イギリス、オランダ、スペイン、香港、カナリー諸島、シンガポール、ドイツ、韓国、台湾、スイス、イタリア、ヴァチカン市国、サン・マリノ、フィリピンおよびオーストラリアの計15の国と地域です。

以上

- TVコールは、ボーダフォン株式会社の登録商標です。
- Vodafone、ボーダフォンコネクタカードは Vodafone Group Plc の登録商標または商標です。